

市史編さん事業におけるデジタル化について

（１）編さん委員会におけるご意見

◆令和３年度第１回編さん委員会（令和４年３月28日開催）

立川市 WEB ページへの市史目次データ公開について

（委員）WEB上で資料を閲覧することは可能か。また、将来的な公開範囲はどのように考えているか。

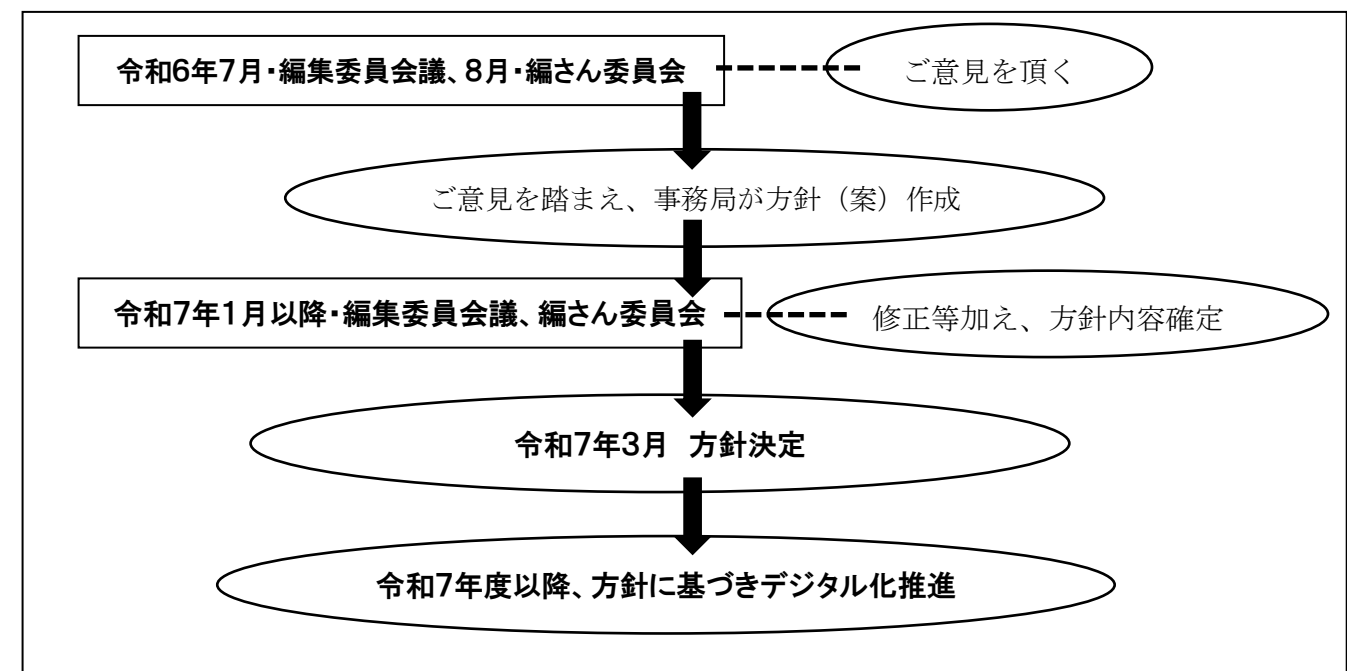
（事務局）現状は目次のみにとどめている。本文をどのように公開するかは、まだ十分に議論されていない。また、資料を借用等する際、印刷物に掲載する申請は出しているが、電子データを公開するための申請は出していない。資料を含めた本文を公開する際は、改めて掲載許可の申請をする必要がある。

（委員）資料を借用等する最初の時点で、印刷物と電子データ両方の掲載許可を申請すべきである。また、デジタル化は、刊行から一定期間を設けた後に公開するような形にして、編さん事業期間内に編さん室の責任の下で実施できるようにすべきである。

（２）デジタル化の目的（案）

市史編さん事業の成果である刊行物及び編さんの過程で収集した史料等をデジタル化する。これにより、大事な刊行物や史料を半永久的に保存するとともに、紙媒体と共に情報端末等を通じて、より多くの市内外の人々が閲覧し、立川のまち・くらしの記憶に触れることが出来る。加えて、立川市の魅力発信、シティプロモーションに貢献する。

（３）「デジタル化方針（仮称）」のスケジュールについて（案）



（４）他自治体における公開例

媒体	外部サイト	電子図書館	市ホームページ
自治体	昭島市（ADEAC）	狛江市（こまえ電子図書館）	調布市（立川市の現在と同じ）
対象	不特定多数	不特定多数	不特定多数
市史関連のコンテンツ	通史編、民俗編、史料編の全文をテキスト化	通史編、普及版、資料編、調査報告書本文	通史編、民俗編、教育史の目次を掲載
期間	無期限	無期限	無期限
経費	図書館振興財団による助成有り	市費	市費
その他	時代・空間・写真の各テーマを設定。「あきしま水と歴史の物語」	全文をPDFで記載しており、1ページ目からスクロールを要する	各刊行物の目次、定価とページ数を紹介
類似市	多摩市など	無し	府中市（概要を掲載）

（５）検討する際のポイント

- ① 誰に公開するか（対象）（例）市民、不特定多数の閲覧者
- ② 何を保存し、公開するか（コンテンツ）（例）{通史編、資料編、別編、調査報告書、市史だより、編さん関連史料、関係者インタビュー} の {本文、関連写真、絵図、関連資料、史料の説明文、音声}
- ③ いつからいつまで公開するか（期間）（例）{刊行時以降、刊行時1年経過後} から {一定期間、無期限}
- ④ 何を使って公開するか（媒体）（例）市ホームページ、外部サイト（ADEAC、jmapps）、電子図書館など
- ⑤ 経費をどうするか（例）市費、補助金、交付金
- ⑥ 管理体制をどうするか（編さん事業期間中、編さん事業期間後）